

■用語集

本仕様書で使用する用語の定義は次表に示すとおりである。

No.	用語	解説
1	働くママ応援コーナー	OSAKAしごとフィールド内に設置した、出産、結婚等を機に離職したが仕事への復職をめざす女性や、保育所探しに取り組む求職中の女性等に対する、仕事と子育ての両立に向けた支援を行うためのコーナー。
2	職種志向	求職者が希望している職種や業種の方向。
3	直営	大阪府が民間事業者等に業務委託するのではなく、府職員(非常勤職員を含む)自ら事業を行うこと。
4	若者	概ね34歳以下の者。
5	中高年齢者	概ね35歳以上の者。
6	高年齢者	概ね55歳以上の者。
7	振り分け	インターク[No.9参照]において聴取した内容をもとに、カウンセラーが適切なサービスへ振り分けること。
8	利用者	登録者のうち、OSAKAしごとフィールド来場者。このうち新規の者を新規利用者という。
9	インターク	カウンセリング利用時の初回相談。利用者の状況等を聴取し、支援方針を決定する。
10	就職準備性	働くことについての理解・生活習慣・作業遂行能力や対人関係のスキルなど基礎的な能力のこと。就労準備性と同義。働くため、働き続けるためには、「健康管理」「日常生活管理」「対人スキル」「基本的労働習慣」「職業適性」の5つの事柄に対する能力が必要となる。
11	就職困難者	就職準備性が整っていない等、就職に向けて何らかの阻害要因がある者。
12	心理アセスメント	求職者個人ごとの心理的な特性や職業適性を面接や心理検査により把握した上で、解決すべき課題を明らかにし、それに適した支援方法を見出すこと。
13	障がい受容	障がい者が、自らの障がいの特性を理解し、自分自身の事として受け止める状況にあること。
14	職場体験	有償、無償を問わず、企業等にて働く体験をすること。
15	モニタリング	支援計画に沿った支援が実施されているか確認し、必要に応じ支援の調整・変更を行うこと。
16	ラーニングアドバイス	個別の求職者に対して、就職に必要な技能や知識を身に付けるために、適切な職業訓練や資格取得に関する具体的なアドバイスを行うこと。
17	登録者	求職者のうち、OSAKAしごとフィールド登録者(来場の有無は問わない)。このうち新規の者を新規登録者という。
18	就職決定者	登録者のうち、就職が決定した方。
19	企業主導型保育事業	企業主導型の事業所内保育事業を主軸として、多様な就労形態に対応する保育サービスの拡大を行い、仕事と子育てとの両立に資することを目的として、平成28年度に内閣府にて創設された事業。なお、平成28年度、企業主導型保育事業の助成については、企業主導型保育助成事業の実施団体である公益財団法人児童育成協会が行っている。事業の詳細は、内閣府及び公益財団法人児童育成協会のホームページに記載。
20	登録中小企業等	OSAKAしごとフィールドに事業者登録している中小企業等(求人の有無は問わない)。
21	ウェブアクセシビリティ	高齢者や障がい者といった、ホームページ等の利用になんらかの制約があったり、利用に不慣れな人々を含めて誰もがホームページ等で提供される情報や機能を支障なく利用できること。
22	レスポンシブウェブデザイン	ウィンドウサイズに合わせて、自動的にページのデザインを最適化する技術。
23	携帯端末	スマートフォン、フィーチャーフォン、タブレット端末等、通話、電子メール、インターネット閲覧等が可能、かつ携帯可能な小型機器。
24	アニメーション	CSSやJavascript、HTML5などを活用して、画像等のスライド、動画などによって動きのあるホームページを実現すること。
25	SEO(検索エンジン最適化)	GoogleやYahoo!などの検索サイトにおいて、目的のWebサイトを検索結果の上位に表示させるなど、より多く露出させるための取組み。
26	検索エンジン	利用者が入力したキーワードをもとに、インターネット上のサイトを検索し、検索結果を表示する機能やプログラム。検索結果の上位に表示されるほど、価値の高いサイトであるともいわれている。
27	セールスフォース	株式会社セールスフォース・ドットコムが提供している、クラウド型顧客管理システム。
28	月次報告	委託事業者から大阪府に提出される、OSAKAしごとフィールドの月毎の事業実施実績の報告書。
29	年間報告	委託事業者から大阪府に提出される、OSAKAしごとフィールドの年度毎の事業実施実績の報告書。

No.	用語	解説
30	大阪人材確保推進会議	製造業、運輸業、建設業を中心に、人材確保を必要とする業界及び当該業界の企業のイメージアップと雇用促進を目的に、業界団体や行政機関等が相互に連携・協力を図るために大阪府が設置した会議。 《構成団体》 (公社)大阪府工業協会、大阪府ものづくり振興協会、(一社)大阪府トラック協会、(一社)大阪府建設業協会、大阪府住宅安全衛生協議会、(一社)大阪府建団連、大阪労働局、近畿運輸局、近畿経済産業局、近畿地方整備局、(株)池田泉州銀行、(株)エクセディ、大阪商工会議所、大阪府中小企業団体中央会、(公社)関西経済連合会、(学)近畿大学、ダイキン工業(株)、日本労働組合総連合会大阪府連合会、ヤフー(株)、(株)りそなホールディングス((株)近畿大阪銀行・(株)りそな銀行)
31	ジョブカフェ事業	若者を対象に、就職セミナーや職場体験、カウンセリングや職業相談、職業紹介などさまざまなサービスによって、若者の就職支援をワンストップで行う事業。
32	利用者種別	利用者を大阪府の指定するカテゴリで分けたもの。「若年者」、「中高年」等。
33	リファー	OSAKAしごとフィールドでは十分な対応ができない場合、あるいはより適切な機関がある場合、利用者を他の適切な機関に引き継ぐこと。
34	支援による変更	障がいの可能性のある利用者や障がいクローズ希望者[No. 35参照]が、カウンセリング等のサービスを利用することにより、障がい者雇用を意識し、障がい者手帳の取得に至ったり、障がい者手帳の所持を公表すること。
35	障がいクローズ希望	障がい者であることを雇用先に公表せずに就職することを希望すること。
36	実習先企業	職場体験の体験実習先企業等。
37	公民連携企業	大阪府と協力して、府内の地域活性化や社会課題の解決に向けた事業を実施している民間企業。
38	モクジョブ	OSAKAしごとフィールドが主催する3から4社程度の合同企業面接会。
39	ハッピージョブフェア	OSAKAしごとフィールドが主催する女性限定の企業説明会。
40	しごとカルテ	企業の採用予定等をまとめた帳票。